

令和6年(2024年)9月27日

中学校保護者の皆様
中学校区地域の皆様

白石中学校区青少年健全育成協議会
会長 江良亜紀
札幌市立白石中学校
校長 小関高宏

白石中学校区青少年健全育成協議会講演会の御案内

爽秋の候、皆様におかれましてはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本協議会及び本校の教育活動に対して深い御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、この度、白石中学校区青少年健全育成協議会が主催し、「タマゴマンは中学生」などの著者であります坂本 勤氏をお迎えし、下記のとおり講演会を開催いたします。

つきましては、保護者や地域の皆様にも講演会をお聞きいただきたく、御案内申し上げます。

記

1 日 時 令和6年(2024年)10月30日(水) 15:40~16:40
2 会 場 札幌市立白石中学校体育館、または、2階多目的室
3 講 師 坂本 勤 氏

- ・ 昭和12年上川町生まれ。上川小、上川中、旭川東高、学英大学旭川卒。
- ・ 十勝幕別中、札幌八条中、一条中、平岸中、美香保中、清田中、北野中の国語教員として勤務
- ・ 退職後、子供の心を守るというテーマの講演活動、風の詩画展を開催
- ・ 『タマゴマンは中学生』『風』『カワウソから聞いた動物のはなし』(自費出版)
- ・ 『タマゴマンは中学生(入学編、自立編、卒業編)』『サカナはみんな左向き』
- ・ 『手のひらに流れ星が落ちてきた』『遠い日の歌』『おかしな動物学校』
- ・ 『タマゴマンのもと』『おっとどっこい』『タマゴマンは中学生愛蔵版』
- ・ 『坂本先生とさわこの母』(以上北海道新聞社)

御自身が編み出したタマゴの形をしたキャラクター「タマゴマン」を主人公にした「タマゴマンは中学生シリーズ」が有名。引っ込み思案の中学生男子が友達と悩みながら学生生活を送る様子が描かれる。2002年出版したタマゴマンの「入門編 北海道新聞社」に収めた物語3編が全国の中学生が使う中学道徳の副読本に2010年採用された。東日本大震災後に執筆されたタマゴマンでは今を生きる子どもたちへの思いも語られている。

4 演 題 『子供の心を守る』
5 次 第 15:38~15:40 講師入場
15:40~15:43 学校長挨拶
15:43~16:37 講演(質疑応答含む)
16:37~16:40 謝辞
16:40~ 講師退場

6 その他
・ 15:25~15:35にお越しく下さい。
・ 駐車スペースがありませんので、お車での来校は御遠慮ください。
・ スリッパなどの上履きを御持参ください。
・ 恐れ入りますが、講演の妨げとなりますので会場内では携帯電話等のスイッチをお切りくださいますようお願いいたします。

※御参加の方は Googleforms、または、お電話でお申し込みください。

<https://forms.gle/FrUKvGRgqwSadT7o8>

会場設営の関係上、10月18日(金)までに御連絡くださいますようお願いいたします。



白石中学校 電話番号 861-1106 担当:保格